

# わくわくとしょかん

第130号(2015年早春号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551



おしらせだよ♪

がつ にち きんようび  
2月27日(金)

まつかわがくしゅう としょしつ  
松川学習センター図書室

オープン!!!

★松川学習センターの図書室が新しくなりました★

よみもの・絵本や、大人向けの本など約2万冊と  
新聞・雑誌があります。

☆開館時間 月・水～土曜日 午前9時～午後6時  
日曜日 午前9時～午後5時

※貸出は9時30分からです。

☆休館日 火曜日、祝日、年末年始、  
毎月末日(火曜日の場合はその前日)

\*2月28日(土)は開館します!

おはなしかいに  
あそびにきてね!

〈どようびのおはなしかい〉

★2月は7・14・21日

★3月は7・14・28日

(毎週土曜日)

【じかん】2時から(4さい～小学生)

【ぼしよ】1かい じどうしつ

〈おひざにだっこのおはなしかい〉

★2月・3月ともに19日

(毎月第3木曜日)

【じかん】10時30分から

(3さいまでのお子さんと保護者)

【ぼしよ】1かい じどうしつ



## としょかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■…市立図書館・蓬莱・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センター図書室はおやすみです。

○…子どもライブラリーはおやすみです。

※その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせください。

# あたらしいほん

E (えほん)

Y (よみもの)

B (そのた)

『ちいさなワオキツネザルのおはなし』 (E レッド)  
オフィーリア・レッドパス／作・絵 松波 佐知子／訳  
徳間書店



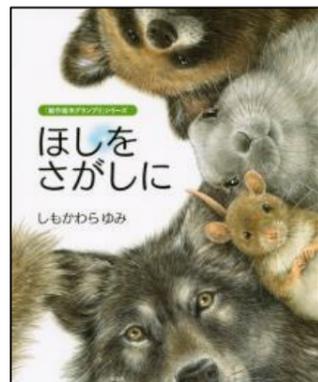
暑い国から遠い北国へつれてこられた1匹のワオキツネザル。おりからぬけだしたワオキツネザルは、1軒の家にもぐりこみました。食べものもかくれがもみつけて一安心。ところが、食べものがきえていることに家の人たちが気づいてしまいます。

『ゆきのひのいえで』 (E マルヤ)  
まるやま あやこ／作・絵 学研教育出版



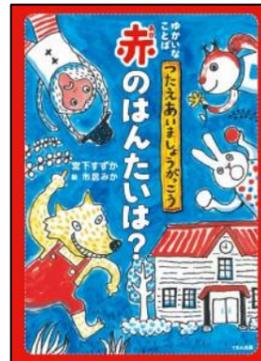
いもうとのせわでいそがしいおかあさん。ぜんぜんまなのことをかまってくれません。まなはかなしくなると、てがみをのこし、いえでをします。でも、ひとりであそんでいると、ころぼそくなってきて…。

『ほしをさがしに』 (E シモカ)  
しもかわら ゆみ／作・絵 講談社



冬の夜、ねずみは流れ星を見つめました。次の朝「おちてきたなればほしをみつけて、ねがいをかなえてもらおう」とねずみが外に出ると、雪の上には足あとが。流れ星の足あとかもしれない、とたどっていきます。

『赤のはんたいは？』 (Y913 ミヤシ)  
宮下 すずか／作 市居 みか／絵 くもん出版



いつもはんたいのことをいって、みんなをこまらせるきつねのズミくん。ある日ズミくんのひとことでおひさまをおこらせてしまい、なにもかもへんてこなことに…。そこで、りすのケイたちはズミくんをこらしめようとかんがえます。

『いろはのあした』 (Y913 ウオズ)  
魚住 直子／作 北見 葉胡／絵 あかね書房



いろはは、ちょっと気の強い女の子。おっとりした弟とケンカをしたり、友達誕生会に呼んでももらえなくて腹を立てたり…そんな毎日。だけど明日は、少しだけちがう自分になれるらしい。いろはの成長物語。

『偽りの王子-カーシア国3部作』 (Y93 ニルセ)  
ジェニファー・A.ニールセン／作 橋本 恵／訳 ほるぷ出版



カーシア国の国王一家が毒殺された。王子の二番目の息子は海賊に襲われ行方不明。それを利用して、偽の王子を仕立てあげ国の実権をにぎろうとする評議員のコーナー。果たして、コーナーの思い通りに進んでしまうのか。3部作の第一弾。

『動物の见ている世界-仕掛絵本図鑑』 (B48 デュプ)  
ギヨーム・デュプラ／著 渡辺 滋人／訳 創元社



私たち人間の见ている風景が、動物や虫にはどんなふうに見えるのか知っていますか？ 一部分だけよく見えたり、赤い色だけ見えなかったり、頭の後ろにあるものまで見えてしまう生き物もいるのです。おどろきに満ちた動物たちの世界を体験してみましょう。

『林家木久扇のみんなが元気になる学校寄席入門』 (B77 ハヤシ) 林家 木久扇／監修 こどもくらぶ／編・著 彩流社



寄席とは、落語を演じる場所のことです。みんなの学校でも寄席を開いてみませんか？ なんだか難しそう…でも大丈夫。落語家・林家木久扇さんが落語の楽しみや演じるための方法を教えてください。

『作文を書いてみよう-こうすれば、きみも文章が書ける』 (B81 ムラカ) 村上 政彦／著 第三文明社



作文博士が作文を書くコツをわかりやすく具体的に教えてください。物語を読みながら、テーマの決め方や良い文章の書き方などを楽しく身につけよう。作文は苦手という人におすすめの本です。

# GOアクション！！

こうどうりょく しゅじんこう  
～行動力のある主人公たち～



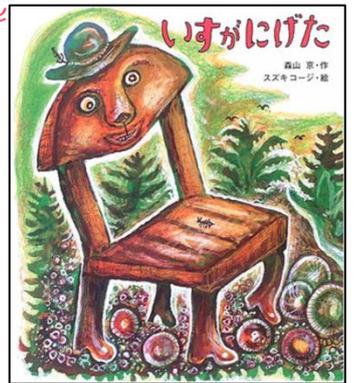
『ジミーのムーンパイ・アドベンチャー』（E デイテ）  
トニー・ディテルリッジ／さく 安藤 哲也／やく 文溪堂

ジミーは、だいすきなおかし<sup>まへ</sup>のムーンパイをごはんの前<sup>つき</sup>にたべようとして、ママにおこられてしまいました。月へいってじぶんだけのムーンパイがもらえたらなあとおもっていると、あそびでつくった宇宙船<sup>うちゅうせん</sup>がうかびあがって…。ジミーのぼうけんがはじまります。

『いすがにげた』（E スズキ）

森山 京／さく スズキ コージ／え ポプラ社

いえのふるいいすがにげちゃった。おばあさんはどこまでもおいかけてやっといすを見つけました。そしておばあさんは、いすとすごした日々<sup>ひび</sup>をおもいだします。ゆかいなはなしのなかにも、おばあさんといすのあたたかいきずなをかんじるおはなしです。



『ふらいぱんじいさん』（Y913 カンザ）

神沢 利子／さく 堀内 誠一／え あかね書房

ふらいぱんじいさんは、「めだまやき」をつくるのがだいすき。でも、あたらしいフライパンがきてからは「めだまやき」をつくらせてもらえなくなっていました。がっかりしているふらいぱんじいさんに、ゴキブリがたびにできるようにすすめて…。



『うるわしのセモリナ・セモリナス

—小麦粉うまれの王子さま』（E ポタジ）

アンソニー・L.マンナ／再話 クリストドウラ・ミタキドウ／再話  
ジゼル・ポター／え きむら ゆりこ／やく 評論社

こむぎ粉<sup>こ</sup>でりそうの王子さま<sup>おうじ</sup>をつくったアレティひめ。しかし、王子さまはとてもうつくしくやさしかったので、ほかの国<sup>くに</sup>の王女<sup>おうじょ</sup>にさらわれてしまいました。王子さまをさがすアレティひめのぼうけんをえがいたギリシャみんわ。

